

'08.2

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行所 兵庫県商工会連合会
発行人 会長 木南岩男
神戸市中央区花隈町6の19
☎078(371)1261(代)〒650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 澤田 功
印刷所 大和出版印刷株式会社
会員の購読料は会費に含んでおります

第 606 号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



Contents

- 県連合会Letter 2～3頁
 - ・ 第3回理事会
 - ・ 第2回共済事業委員会
 - ・ 商工会記帳専門研修会
 - ・ 第6回人事管理委員会
 - ・ 知的財産啓発普及セミナー
- 青年部・女性部Letter 4頁
 - ・ 齋藤富雄副知事と意見交換
 - ・ 県青連・女性連創立40周年記念大会
 - ・ 「武蔵とお通の杵つき餅セット」新発売(佐用町)
- 商工会Letter 5～6頁
 - ・ 冬の夜空を彩るイルミネーション
(但東町、竹野町、浜坂町、千種町)
 - 地域資源∞全国展開支援事業
 - ・ 島の名物弁当を開発中(淡路市)
 - ・ いちじくの町「川西」を全国に発信(川西市)

川西市商工会(船岡正夫会長)は、全国連の「小規模事業者新事業全国展開支援事業」の採択を受けて、いちじくブランド展開事業を実施している。

平成十四年度に商品化したイチジク茶『凜雪(リンダ)』と一緒に楽しめる「いちじく菓子」を川西猪名川菓子工業組合と共同研究。八人の菓子職人により川西産いちじくに個性をプラスした十二種類のいちじくスイーツ『いちじく畑からの便り』を完成させた。

(関連記事を六頁に掲載)



スイーツ・コレクション
『いちじく畑からの便り』
川西市商工会

規約・規程等の一部改正を審議 第三回理事会

県商工会連合会は、十二月二十一日、神戸市・県商工会館で第三回理事会を開催した。

木南会長あいさつの後、監事を代表して門田監事から平成十九年度中間監査の報告があった。また、当日の協議事項は次のとおり。

- ①兵庫県商工会職員退職金共済規約の一部改正について
- ②県連合会・諸規程等の一部改正について
- ③商工会統一諸規程の一部改正について



▲開会あいさつを述べる木南会長

賞記録を県連合会に提出することについて協議し、原案のとおり可決・決定した。

まず、商工会職員退職金共済

に関する規約・規程の改正については、現在の給付率を市町村退職手当組合の九十%から九十五%に変更すること、業務外死亡退職の取り扱いを導入すること、整理退職を削除すること、退職勧奨を退職予定日の一年前から六カ月前に変更し、退職勧

奨記録を県連合会に提出することについて協議し、原案のとおり可決・決定した。

また、旅費支給規程の改正については、原則として実費精算

に変わる改正案について協議され、原案のとおり可決・決定した。この他、県連合会給与規程の一部改正についても承認された。その後、七項目の報告事項があり、引き続き次の三項目について方針協議が行われた。

- ①商工会役員退任功労金共済制度（現状と課題）について
- ②平成十九年度人事院勧告に基づく職員給与規程の改正について
- ③県商工会館の建物診断の実施について

まず、商工会役員退任功労金共済制度については、資金充足率悪化の現状を踏まえ、今後の解決策を正副会長に一任することとで合意した。また、人事院勧告に基づく職員給与規程の改正については、県・市・町の動向を踏まえ、次回の人事管理委員会で協議することにした。

商工会等職員統一採用候補者試験の実施などを協議 第六回人事管理委員会

県商工会連合会は、十二月十八日、県商工会館において、「平成十九年度第六回人事管理委員会」を開催した。

主な協議事項は次のとおり。

- 【協議事項】
- 一、兵庫県商工会職員退職金共済規約の一部改正について
- 二、県連合会・諸規程等の一部改正について
- 三、商工会統一諸規程の一部改正について

正について

四、商工会等職員統一採用候補者試験の実施について

- 【報告事項】
- 一、商工会等職員昇格試験の結果について
- 二、平成十九年度人事交流追加承認分について
- 三、平成十九年人事院勧告に基



▲開会あいさつをする石原委員長



最高の信頼をめざして。
三井住友銀行

主な行事予定

3月のこよみ

- 6日Ⓢ 第四回理事会 (神戸市)
- 中旬 第二回共済事業委員会 (神戸市)
- 25日Ⓢ 臨時総会(神戸市)



貯共積立金の仮払制度を検討

第二回共済事業委員会

県商工会連合会は、十二月十日、県商工会館において「第二回共済事業委員会」を開催した。第一号議案「貯共あっせん融資の代位弁済について」

六件・約三百万円の代位弁済の実行を承認した。この内、五件は法的申請による代位弁済であり、中小零細企業の業況不振を現すものとなった。

第二号議案「求償債権の回収見込み判定について」

三三七件・五〇八百万円の求

償債権について、商工会の判定に基づき一三三件・一五六百万円の法的措置を検討。現況の再調査を行い、三月開催の理事会で償却を協議することにした。

方針協議では、「貯蓄共済積立金の仮払制度の導入」等を検討した。この仮払制度は、貯蓄

共済積立金の範囲内で中途解約することなく必要な資金を用立てるもの。加入者には保険契約を解約しなくても継続できるため、商工会にとって中途解約の

有効な防止策になると期待される。

今後は、商工会へのアンケート調査を実施。賛同が得られれば理事会の承認を経て、システム開発や合意形成を行い平成二十年度に導入を目指すことにした。

商工会記帳 専門研修会

県商工会連合会は、十二月十二日、神戸市・ホテル北野プラザ六甲荘において「商工会記帳専門研修会」を開催し、五十五名が出席した。

研修会では、県連合会・安平事務局長が「商工会を取り巻く課題」について、会員から支持される商工会を目指す必要性を述べた。

続いて、横田信之税理士（川西市商工会理事）より「平成十九年度税制改正と申告指導における注意点について」をテーマに、減価償却制度や寄付金控除の増大、税務調査の状況について講演があり、参加者は熱心に聞き入っていた。

最後に、上山修一中小企業診断士（県連チーフアドバイザー）が「財務診断の進め方と経営指導のポイントについて」をテーマに、財務診断の進め方、経営

特許電子図書館の活用などを学ぶ

知的財産啓発普及セミナー

県商工会連合会は、十二月十八日、神戸市・先端医療振興財団・臨床研究情報センターにおいて、「平成十九年度知的財産啓発普及セミナー」を開催し、二十二名が出席した。

昨年度より、全国の商工会・商工会議所は、中小企業の支

援窓口として「知財駆け込み寺」と位置付けられており、相談等

があった場合には（社）発明協会などの専門機関への取り次ぎ対応が求められている。同セミナーは、その啓発普及事業の一環として開催したものの。

セミナーでは、県連合会・安平事務局長が挨拶の中で商工会

と県連合会の現状と課題等について述べた後、最初に社会保険労務士の前田欣也氏（県連チーフアドバイザー）が、「知的財産権に関わる経営法務の基礎知識」をテーマに商工会職員が会員指導のために必要な基本知識について説明を行った。

続いて、（社）発明協会・兵庫支部・特許情報活用支援アドバイザーの丸尾行秀氏が「特許電子図書館の活用方法について」先行技術の検索、権利抵触

調査の実習」と題して、パソコンを利用した特許等の情報検索方法について実習を行った。

また、まちづくり観光研究所主任研究員であり、京都学園大学人間文化学部非常勤講師の中奥良則氏が、「地域ブランド戦略入門」地域資源を生かすオンリーワンのまちづくり」と題して近畿各地の事例紹介を中心に講演した。

平成19年度分の申告は e-Taxをご利用ください。

ご自宅のパソコンから申告などの手続きが簡単にできます。

詳しくは、【イータックス】で検索

www.e-tax.nta.go.jp



▲財務診断のポイントを説明する上山中小企業診断士

齋藤富雄副知事と意見交換

県商工会青年部連合会



▲兵庫県の現状を述べる齋藤副知事

県商工会青年部連合会（森本匡俊会長）は、去る十二月十一日、ペアーレ神戸（神戸市）において、齋藤副知事を迎え初めてとなる行政との意見交換会を開催した。最初に、齋藤副知事より兵庫県の現状と今後についてお話を頂いた。続いて、各地区青年部の活動状況及び直面している課題等について各ブロックの役員から報告。その後、齋藤副知事と意見交換を行い青年部活動

についての理解を深めて頂いた。引き続き、理事会を開催。平成二十年県青連合会費及び県青連創立四十周年記念大会について協議を行った。

また、今回の意見交換会を踏まえて地域の青年部事業を一層取り組むため、来年度事業についても併せて検討を行なった。



▲併せて理事会を開催

「武蔵とお通の杵つき餅セット」新発売!

佐用町商工会女性部

佐用町商工会女性部（坂本ひとみ部長）では、3年前より「お通の焼もち」を佐用町「道の駅平福」にて土日祝日に屋台で販売。美味しいという評判でリピーターも多い。

このため、商工会女性部では、ご家庭でもこの餅を味わってもらおうと、パッケージ化して「武蔵とお通の杵つき餅」として昨年5月より販売してきた。この度、佐用町特産品として人気の高い「もち大豆きな粉」と「三年醤油」を焼きもちにセットして販売を開始した。値段は、1箱1,000円。佐用町にお越しの際は、ぜひ道の駅平福へお立ち寄りください。



県商工会青年部連合会・女性部連合会 創立40周年記念大会

- 1.と き：平成20年2月6日（水）11時～16時
- 2.ところ：神戸ポートピアホテル
「本館BF・偕楽の間他」
神戸市中央区港島中町6丁目10-1
- 3.対 象：県下商工会青年部員並びに女性部員等
- 4.主 催：兵庫県商工会連合会
兵庫県商工会青年部連合会
兵庫県商工会女性部連合会
- 5.内 容
 - ①パネル展（11時～）
県下各青年部・女性部がそれぞれ1枚のパネルに地域活動等を描き発信する。
 - ②記念式典（13時～）
 - ③記念講演会（14時15分～）
テーマ「求む!!!リーダーシップ」
講師：金 美 齡 氏

商工会会員のみなさまへ ジブラルタ生命保険株式会社 2007年度上半期報告メモ

2007年度上半期の業績は、会員のみなさまの深いご理解と幅広いご支援をいただき、順調な成果を上げることができました。今後も商工会様とのパートナーシップを尊重し、会員のみなさまから最も信頼される生命保険会社を目指してまいります。

ソルベンシー・マージン比率	保険料収入
1,087.4%	2,119億円
<small>通常の予測を超えて発生するリスクに対してどの程度「支払余力」を有しているかを判断するための行政監督上の指標のひとつです。</small>	
個人保険新契約高	基礎利益
1兆288億円	284億円
<small>個人年金保険を含みます。</small>	<small>基礎利益とは保険本業の収益力を示す指標の一つで、保険関係の支と利息及び配当金収入を中心とした運用関係収支からなります。</small>
総資産	営業社員数
3兆6,861億円	5,944人
格付け <small>2007年10月末現在</small>	保険契約継続率
S&P社 保険財務力格付 AA	92.4%
ムーディーズ社 保険財務格付 Aa3	<small>2007年9月基準の保険金ベース13月目継続率です。</small>
<small>格付けは格付会社の意見であり、保険金支払等について保証するものではありません。</small>	ジブラルタ生命保険株式会社
	コールセンター 0120-372269 ミナジブロック ホームページ http://www.gib-life.co.jp

**地域資源∞全国展開支援事業
島の名物弁当を開発中
淡路市商工会**

淡路島特産の食材を盛り込み、島の魅力を観光客にアピールしようと、淡路市商工会（三津啓祐会長）では淡路島内の食材を盛り込んだ淡路島味自慢弁当「いっくさん」の試作品開発に取り組んでいる。ご飯には地域郷土料理のタイのこけら寿司を淡路島の形に盛り付け、おかずには近海でとれたタイ、タコ、アナゴや淡路ビーフ、タマネギなどを使用している。「観光客に気軽に食べて、いろんな食材を味わってもらおう」として、昨年十月から弁当の試作を重ねてきた。

「いっくさん」の名は、国生み神話ゆかりの伊弉諾神宮の愛称に由来。「一宮さん」と書いて「いっくさん」と呼ばれてきたことから名づけた。

今春からはツアー客に予約注文で出したり、市内各地のレス



▲島の名物弁当を開発中



▲大小さまざまなツリーが彩る(浜坂町)



お客さまを最優先に
ありがとうの気持ちを込めて

地域とともに発展する

但馬銀行

**冬の夜空を彩る
イルミネーション**

**〔但東町商工会
青年部〕**

但東町商工会青年部（浅田恭司部長）は十二月八日、冬の厳しい但東町を少しでも明るく暖くすることとリサイクル推進の願いを込めて「但東冬の光フェスタ」を開催。今年、家庭で不用となったペットボトル五千本を用いて、高さ八メートルのペットボトルツリー一基と高さ二メートルの



▲8メートルの巨大ツリー(但東町)

ミニツリー二十一基を町内の事業所に設置した。

点灯式では、カウントダウンによりツリーが一齐に光を放つと大きな歓声が上がった。また当日は、子どもに大人気のマモルンジャーの登場や女性部による豚汁サービスで点灯式が盛り上がった。点灯は、一月三十一日まで。

〔竹野町商工会青年部〕

竹野町商工会青年部（山本秀紀部長）では、十二月二日、竹野浜の北前館裏においてイルミネーションを飾りつけた。

豊岡市内各地区での一斉点灯の計画に併せて、松並木に電飾トラン等で提供する計画である。

を付けたり、ペットボトルタワーを配置したりして全長三十メートル、高さ十メートルのイルミネーションを完成させた。当日、点灯されると来場者から歓声上がり、冬の竹野を楽しんでいた。

〔浜坂町商工会青年部〕

浜坂町商工会青年部（西村宏樹部長）は、十二月六日より一月七日までの間、JR浜坂駅・商工会館周辺においてペットボトルツリーを設置した。駅前商店街の活性化とリサイクル推進を目的に今年度初めて取り組んだ。町内より集まった千二百本のペットボトルを使い、高さ一〜三メートルのツリー十四基を製作した。

点灯式当日は、女性部によるカニ汁等の無料サービス、幼稚園児による合唱などで盛り上がった。ツリーが点灯されると

幻想的な雰囲気に包まれ、学生や家族連れが楽しんでいた。

〔宍粟市商工会千種支所〕

宍粟市商工会千種支所では、十二月十六日より二月末まで、イルミネーションツリーを設置している。商店街の賑わいを取り戻そうと、役員が中心となり「冬の寒空の下で土曜夜市」と併せて企画。今年で四年目となる。

点灯式は、イベント広場のクリスマスランドで実施。イルミネーションが点灯されると来場者から歓声があがった。当日は、土曜夜店も開催され、家族連れなどが楽しんだ。



▲統一ロゴマーク

■特産品開発の取り組み
川西市は、現代いちじく発祥の地であり、いちじくの出荷量

は県下一を誇っている。川西市商工会（船岡正夫会長）では、平成十二年度からいちじくの町「川西」を定着させるために特産品開発に取り組んできた。そして、平成十四年度には市内で生産されるいちじくの新芽の葉だけを使ったいちじく茶「凜雫（リンダ）」を商品化。いちじく特有の爽やかな甘い香りが女性を中心とした顧客層に好評を得ている。しかし、商工会では、いちじくの町「川西」のさらなるイメージアップをはかるためにいちじくブランドの構築を目

地域資源∞全国展開支援事業 いちじくの町「川西」を全国に発信 川西市商工会



指す事業として、いちじく茶「凜雫」のブランドシニアアップと関連商品の開発を全国連に提案し採択された。

■いちじくスイーツを試作

それを受けて商工会では、いちじくブランド展開事業特別委員会（四谷勲委員長）を設置して特産品開発事業と市場調査・販路開拓事業を行うことになった。

いちじくブランド展開事業特別委員会では、七月よりワーキングを五回開催。試行錯誤の後、いちじく茶葉を微粉末加工にして『いちじく抹茶』としてお菓子の原料に使用することに成功。また、ワーキングの都度、お互いが試作品を持ち寄り試食しては改良を繰り返した。

九月三十日には「いちじく畑からの便り」をテーマに一般試食会を開催。十二種類のスイーツをギフトにした際の日持ちや味・品質の安定感を試した。そして、試食会で寄せられた意見をもとに、甘さ、色彩、食感等をさらに改良した。

■「いちじく畑からの便り」

スイーツコレクションが完成した十一月六日には、一般公募の市民や大塩川西市長ほか百八



十人余りを招いて発表会を開催。開会挨拶では、四谷勲委員長（商工会副会長）が「商工会による地域ブランドづくりの一端で取り組んだ。試行錯誤を経てさっぱりとした食感となめらかさにこだわった十二種類のスイーツが出来た。」と報告を行った。続く新作スイーツ発表会では、この事業に参加した八人の菓子職人が、スイーツに込めた「想い」を語り、参加者は「想い」と共にスイーツを楽しんだ。そして、閉会では、喜谷千恵美副委員長（商工会理事）が「やろうとする人の熱い想いが成功させた」と事業の成功を感じ謝した。

今後は、二月に東京ビックサイトで開催される展示会などに出品するなどして販路拡大を支援するほか、十二種類のスイーツを箱に入れた「いちじく畑からの便り」として川西の特産品となるよう支援していく。

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、
地域金融機関です。

ご融資の相談は
お気軽に「けんしん」へ

イベントキャラクター「ホッピー」
■詳しくは窓口へおたずね下さい。

いまでも これからも いつまでも
兵庫県信用組合
けんしん

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17
TEL 078-391-6315
<http://www.hyogokenshin.co.jp/>

アイエスオール

尼崎信用金庫
淡路信用金庫
神戸信用金庫
但馬信用金庫
但陽信用金庫
中兵庫信用金庫
西兵庫信用金庫
日新信用金庫
播州信用金庫
姫路信用金庫
兵庫信用金庫

「しんきんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。（但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます）